

研究課題「腸管リンパ腫における臨床病理学的検討」に関する

情報公開

1. 研究の対象

2010年1月1日～2021年12月31日に当院および下記の研究協力機関にて腸管リンパ腫と診断された方

研究参加施設:愛知県がんセンター病院、安城更生病院、一宮市立市民病院、大垣市民病院、岡崎市民病院、公立陶生病院、江南厚生病院、トヨタ記念病院、豊田厚生病院、豊橋市民病院、名古屋医療センター、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、藤田医科大学病院

2. 研究目的・方法・研究期間

腸管リンパ腫における組織学分類の内訳とその予後を明らかにし、臨床病理学的予後因子を明らかにすることを目的としています。2010年1月1日から2021年12月31日までに、名古屋大学医学部附属病院または研究協力機関における病理組織にて腸管リンパ腫と診断された症例の病理組織切片と臨床情報を多施設共同で集めます。集める組織切片は診療の一環としてすでに実施されたもののみで、免疫組織化学染色、in situ hybridizationの手法を用いたEBウイルス発現、fluorescence in situ hybridization (FISH)による染色体転座、PCR法による免疫グロブリン遺伝子の再構成、遺伝子発現解析、遺伝子変異の有無(がん細胞でおきている遺伝子変異を調べますが、個人の特定につながるような生まれつき持っている遺伝子情報は調べません)を必要に応じて解析します。これらの臨床病理学的な特徴と予後との関連について統計学的に解析、検討します。最終的には500症例前後の検討を予定しています。研究期間は2022年6月2日(実施承認日)から2027年3月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、内視鏡検査結果、放射線画像結果、治療内容、治療効果等

試料:内視鏡により生検や手術で摘出した組織等

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報には匿名化を行い保護します。対応表を作成し、データの提供は郵送で行い、特定の関係者以外が見ることができない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

愛知県がんセンター病院内視鏡部田近正洋

安城更生病院消化器内科石原誠

一宮市立市民病院消化器内科松浦倫三郎

大垣市民病院消化器内科久永康宏

岡崎市民病院消化器内科山田弘志

公立陶生病院消化器内科竹中宏之

江南厚生病院消化器内科佐々木洋治

トヨタ記念病院消化器内科鈴木貴久

豊田厚生病院消化器内科内田元太

豊橋市民病院消化器内科山田雅弘

名古屋医療センター消化器内科齋藤雅之

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院消化器内科春田純一

藤田医科大学病院消化器内科船坂好平

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65番地

052-744-2172

名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川恵里(研究責任者)

研究責任者:名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川恵里

研究代表者:名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川恵里

491-8558

0586-71-1911

一宮市立市民病院 病理診断科 中島広聖

研究責任者:一宮市立市民病院病院 病理診断科 中島広聖